

最終評価シート

■新規: H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 ■継続: 前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
東高根森林公園	東高根森林公園パートナーズ（継続） 【横浜緑地(株)・(株)三宝緑地】	
最終評価	評価対象年度	指定期間
優良	平成30年度	4年目(7年間) 【通算13年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
A	<ul style="list-style-type: none"> 植物管理では、ハナショウブエリアの整備と植え付けや、湿生植物園の池・水路の多自然化を継続して実施した。また、芝生の管理は人力除草延べ11,833㎡(3回/年)の計画に対し、43,600㎡とこまめに除草したほか、機械除草延べ8,830㎡(2回/年)の計画に対し17,320㎡とこまめに除草を行うなどの管理を行っていることは特筆すべき管理状況であった。 サービス向上では、東高根遺跡と公園周辺の遺跡を紹介する古代遺跡ツアーや県立4公園の連携イベントを開催。新たなイベントを企画するなど工夫したことでイベントの参加者は、昨年度の9,455人から3,529人増えて12,984人になるなど、特筆すべき管理状況であった。 施設管理、清掃、環境への配慮、利用者対応、安全管理は、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果によると、植物管理、清潔さ、接客、安全・安心、全体の満足度は「高い」という評価となっていた。 接客では「特に上から目線でもなく、整備中等の注意点等説明してくれる」との意見があった。 植物では「自然公園にふさわしいレイアウトになっている」との意見があった。 自由意見では、「自然豊かで大きな公園が近くにあり良く散歩で利用させていただいています」「いつまでも自然にあふれていてスタッフの方の草木の手入れなどとてもうれしいです。気持ちがいい」などの意見があった。
	2. 業務執行体制		4. 個別項目
S	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。 個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 地域との連携では、公園と連携し、園内で活動しているボランティア団体について、植物、施設管理、イベント補助等の長年の活動が評価され、県より感謝状が贈られる等、特筆すべき管理状況であった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 「歴史・文化・自然等を教材として活用した学習の機会創出」、「地域交流、多世代間交流の拠点づくり」、「多自然化・生物多様性に寄与する維持管理」については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。
	5. 提案の履行		A
		<ul style="list-style-type: none"> 「学習の機会を創出する悠久の森林」づくりの一環で、子どもから高齢者まで多世代交流の場を提供する等、提案通りの取り組みが行われていた。 	

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点 <ul style="list-style-type: none"> 湿生植物園の池・水路の多自然化整備やハナショウブエリアの整備と植付けは、今後も継続が望まれる。 公園周辺の施設や県立4公園の連携イベントは、連携の拡大に努めながら、今後も継続が望まれる。 	今後取り組むべき点や改善が望まれる点 <ul style="list-style-type: none"> これからもボランティア活動が継続されるよう、地域との連携やボランティア参加者との関係強化に向け、参加しやすい環境の提供、広報やイベントの企画等、更なる工夫や配慮が望まれる。
--	--

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]